



今年度も学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。結果のまとめをお伝えいたします。

○令和7年度 教育活動や指導に関するアンケート（保護者対象）

（回答数492、回答率71.8%、記名回答率35.8%）

		令和6年度			令和7年度		
		肯定的 意見	否定的 意見	わから ない など	肯定的 意見	否定的 意見	わから ない など
1	学校は、保護者会や学校公開などで、教育活動を公開している。	96%	3%	1%	95%	3%	2%
2	学校は、保護者や地域の方に対して教育活動に関する情報発信をしている。	88%	10%	3%	90%	5%	5%
3	学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。	64%	16%	20%	72%	13%	15%
4	学校は、学校運営協議会の制度を生かし、保護者や地域と一体となって子どもたちを育てている。	75%	15%	10%	76%	11%	13%
5	お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。	67%	31%	3%	71%	27%	3%
6	お子様は、自らすすんで宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	61%	38%	1%	60%	37%	2%
7	お子様は、自らすすんで読書をしている。	48%	44%	8%	41%	55%	4%
8	お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	59%	38%	4%	55%	42%	3%
9	お子様は、ICT（学習機器）を週3回以上活用している。	67%	29%	5%	54%	36%	9%
10	学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子どもの人権を大切にしている。	77%	12%	12%	77%	15%	9%

3「地域人材を積極的に活用した教育活動」については、肯定的意見が8%上昇しており、成果が上がったと考えています。引き続き、必要に応じて適切に地域人材の活用を進めていこうと考えています。また、5「基礎基本の定着」は肯定的意見が4%上昇しており、各教科の授業の工夫改善、「学び続ける力の育成」のための授業改革の取組による一定の成果が得られたと考えられます。来年度も継続的に取り組んで参ります。7「読書」については7%下降。司書教諭や図書指導員、図書委員会

を中心に図書館の活用の充実を図り、朝読書だけでなく、そこから興味を高め、普段の読書につながるように工夫して参ります。8「英語学習」については、肯定的意見が4%下降。今年度から始まった習熟度別授業の更なる工夫改善、TGG 校外学習やブリティッシュヒルズ移動教室だけでなく、普段から英語に触れあう機会の充実を図り、生徒が主体的に楽しく学べる土壌をつくっていきたいと考えます。9「ICTの活用」については13%下降。昨年度の質問（「積極的に活用」）と比べ「3回以上活用」とより具体的になった影響も考えられますが、来年度は家庭での1人1台端末の活用の充実を図るため、家庭で取り組めるドリルソフト等の課題の工夫に取り組んで参ります。

		令和6年度			令和7年度		
		肯定的 意見	否定的 意見	わからない など	肯定的 意見	否定的 意見	わからない など
11	お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	87%	12%	1%	90%	9%	1%
12	お子様は、あいさつをきちんとしている。	84%	14%	2%	89%	9%	2%
13	お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	93%	5%	2%	91%	6%	3%
14	お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	75%	22%	3%	74%	22%	4%
15	お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。	66%	34%	0%	73%	26%	1%
16	お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	77%	21%	2%	81%	18%	1%
17	学校は、小・中学校の教員が互いの授業を見て情報交換したり、中学生が小学生に対して部活動見学や学校説明会を実施したりするなど、鶴川二小、鶴川三小、三輪小と連携した教育活動に取り組んでいる。	57%	26%	17%	67%	16%	17%
18	学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	88%	6%	6%	88%	7%	5%

11「きまり」、12「あいさつ」、15「運動」、16「食育」では肯定的意見がそれぞれ3%、5%、4%、4%と上昇、学校での継続的な指導だけでなく、ご家庭や地域でのご指導、ご支援の賜物であると考えます。引き続きよろしくお願ひいたします。17「小中連携」については、教職員の合同研修や小学6年生の中学校訪問などに取り組んでおります。来年度以降もさらに工夫をしながら、継続し、取組の情報発信に努めて参ります。また、14「ネットマナー」については、学校では、各教科、道徳、総合的な学習の時間において、関係諸機関の協力も得ながら、継続的な指導を続けていきますので、ご家庭でも丁寧な見守りのご指導をお願いいたします。

		令和6年度			令和7年度		
		肯定的 意見	否定的 意見	わ か ら な い な ど	肯定的 意見	否定的 意見	わ か ら な い な ど
19	学校は、生徒や保護者の相談や質問に誠実に対応している	84%	9%	7%	83%	11%	6%
20	学校は、学力の定着・向上に努めている	80%	12%	7%	82%	12%	5%
21	お子様は、規則正しい生活ができている（起床・就寝時間、食事など）	74%	26%	0%	76%	23%	2%
22	お子様は、学校に楽しく通っている	88%	11%	1%	88%	10%	2%
23	お子様は、先生に相談や質問をしている	51%	38%	11%	62%	31%	8%
24	お子様は、思いやりや教育について学び、行動している	85%	12%	4%	88%	8%	5%
25	お子様は、身の回りの整理整頓や配布物の管理・提出などができている	57%	43%	1%	60%	38%	2%
26	お子様は、学校行事（運動会・合唱コンクール・校外学習など）に意欲的に取り組んでいる	89%	10%	2%	90%	8%	2%
27	お子様は、4月に比べて成長したと思う	93%	6%	1%	90%	8%	2%

20「学力の定着・向上」については、肯定的意見が2%上昇、「学び続ける力の育成」、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、今年度取り組んできた授業改革を来年度以降も継続し、生徒の学力向上を進めて参ります。23「先生への相談、質問」については、11%の上昇で、日ごろの声かけや対応、様々な学校行事を通して、生徒と教員の信頼関係の構築できたこと、生徒理解週間における二者面談によって相談しやすい雰囲気作りできたことが要因ではないかと考えています。今後も引き続き、生徒たちを見守り、寄り添った指導を心がけて参ります。27「お子様の成長」については3%下降。今年度も取り組んで参りましたが、今後は、より一層、係、委員会活動、学校行事などを活発にし、生徒たちが活躍できる場を増やし、内容を充実させるとともに、取組後、生徒間で認め合う振り返りを行うことで、自己有用感や自己肯定感を十分に感じられるように取り組んで参ります。また、併せてそのような活動について、より一層情報発信して参ります。

全体を通して、「わからない、無回答など」の回答が1割を超える質問項目がありました。各種たより、学校ホームページ、tetoru等による学校活動の情報発信や広報活動にさらに力をいれて参ります。また、運動会や合唱コンクール以外の学校公開や行事等についても、より内容の充実を図って参ります。ぜひ多くの保護者の皆様、地域の皆様に生徒たちの頑張りや授業、学校活動を実際にみていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

<自由意見より（抜粋）>

○学習習慣が身についておらず、勉強の仕方やどこがわからないかもわからないのではないかと心配。

⇒担任や教科担当に随時ご相談ください。対応させていただきます。

○学力向上の為、放課後に補習や自主学習時間（質疑応答できるよう監視の先生がいる状態）などを設けてほしいです。

⇒今年度は定期考査前や長期休業に実施していました。今後、可能な限り充実を図って参ります。また、遠慮なく教科担当教員へお申し出いただいても構いません。

○インフルエンザ等の感染症が流行る時期、学年や他クラスの学級閉鎖等は全く分からないので、周知して欲しいです。

⇒ご指摘ありがとうございます。tetoruにて全校に情報を配信させていただきます。

○最近不審者の情報が多いので、防犯教室をしてもらいたい。

⇒不審者対応については、安全指導、避難訓練でも取り上げていますが、関係諸機関と連携し、より充実した内容にしていきます。

○不審者情報について、もう少しタイムリーに頂けると助かります。

⇒ご指摘ありがとうございます。可能な限り迅速にtetoruにて情報を配信させていただきます。

○授業、部活動などすべての活動において、使用する教室にはエアコンの設置をお願いしたいです。

⇒毎年、町田市に要望を出し続けています。今後も続けて参ります。

○悩み等について、声をあげられない生徒がいることを考慮してほしい。

⇒今年度、生徒理解週間を設定し、担任や副担任との二者面談を実施し、生徒の悩み事や様々な情報を得るとともに、相談しやすい雰囲気醸成に努めました。

来年度は年2回の生徒理解週間を設定するとともに、引き続き生徒たちの様子をよく見守り、寄り添い、必要に応じて声かけをするなどして、生徒が安心して生活できる環境づくりをして参ります。

○部活動がどんどん縮小していき、子どもの興味がある分野を学校で深掘りできず残念に思います。地域の力を借りるなど、学校だけで解決しようとせず、広い視野で取り組んでいただけるととてもいいと思います。

⇒先日、市役所から配信されたtetoruにあった「部活動の地域連携・地域展開」の方針に基づき、検討を重ねて、進めて参ります。

その他、多くの励ましのお言葉、ご意見をいただきました。真摯に受け止め、生徒たちのためにより良い鶴川二中となるように、教職員一同、一丸となって取り組んで参ります。どうぞよろしく願いいたします。

<校則・服装等に関するご意見について>

様々な観点から、多くのご意見をいただき、ありがとうございました。今回いただいたご意見を参考にしながら、中学校の統合も見据えながら、時代に合ったより良い形となるように、検討を重ねて参ります。また変更等がありましたら、お知らせいたしますので、よろしく願いいたします。